

政務官日記～三日月が行く！

各委員会も動き出す。国会審議が本格化...

交通と物流と治水を担当中！

国会は、「離党だ！」「新党だ！」と騒ぐ方々以外は、年度末を前に、大詰めとなる予算審議、各委員会で本格化する法案審議に臨んでいます。

既存の政党や政治に対する厳しい評価と、新しい政治への強い期待は、真摯に、かつ謙虚に受け止めたいと存じますが、現下の経済と、将来の日本をしっかりと直視しながら、政治の停滞は日本の低迷につながる...との危機感を持ち、「前進あるのみ！」と、毎日をご過ごしております。

特に、鳩山総理はじめ、この転換期に、政府を担う一員として、厳しい財政制約の中、景気回復を本格軌道に乗せる、日本の強みを活かした新しい成長戦略を実行する、社会保障制度の作り直しを断行する、子ども政策の充実や地域主権を実現する、ということに、愚直に取り組んでいます。

国交省の中で、担当させて頂く「交通と物流と治水」「林業再生」などは、どれも、これからの人間の生き方や国家経営の根幹を見つめ直す、大きく深い問題だと考えています。

「恐れず、怯まず、凸われず...」事の本質を見極めて、将来のための布石を打ってまいりたい、と気合を入れて、自らを鼓舞して頑張ります！



嵯峨野線複線化開業記念列車出陣

●平成22年3月13日(土) ●主催：西日本旅客鉄道株式会社



三日月政務官の一週間

3 / 8 (月) (上京) 省外での公務、夜：第8回交通基本法検討会(国交省内)

9 (火) 国土交通省政策会議、衆院・法務委員会【答弁】、滋賀県漁連との懇談、衆院・本会議...等

夜：【整備新幹線問題調整会議】

...整備新幹線の今後の整備のあり方について検討している。今回は、JR 東日本と JR 貨物からご意見を拝聴。今や日本一、いや世界一の鉄道会社である JR 東日本と、鉄道による物流を担う JR 貨物が、整備新幹線の延伸や、その費用負担、並行在来線の経営について、如何に考えられるのか？「第二の国鉄」を作ってはならないが、広い観点、長い視野での国益もある。

10 (水) 午前：タクシー集会、各局との政策協議...等

午後：【汚水処理のあり方検討準備会】、今後の治水政策のあり方に関する有識者会議(省内)

...下水道を担当する国交省と、浄化槽を担当する環境省、農村集落排水事業を担当する農水省が合同で「汚水処理」のあり方について調査・検討することになった。「水」は戦略資源。治水も、汚水も、上水も、水源も、トータルで考えることも重要。縦割りを廃するため、まず、一步！

11 (木) (朝：書道) 午前：衆院・災害対策特別委員会【答弁】

衆院・農林水産委員会【答弁】

午後：衆院・本会議、夜：外航海運検討会(国交省内)

12 (金) 午前：民主党インターン学生取材対応、各局との政策協議等、

午後：政務三役懇談会、参院・予算委員会【答弁】

ペルー副大臣との懇談(滋賀へ)

13 (土) 午前：JR山陰本線・京都～園部間「複線化」開業式典

午後：【淀川水系「天ヶ瀬ダム再開発事業」「大戸川ダム建設予定地」視察】

...琵琶湖から瀬田川・宇治川、木津川、桂川が合流し、京都・大阪を流下する淀川。滔滔と流れる河川を眺めながら、「如何に治めるか？」考える。上流と下流の利害は対立する。人間の生命財産を如何に守るか？財政制約や時間軸をどう考えるか？環境への影響もある。人類古来のテーマに、今、直面している。

14 (日) (上京) <在京当番> 国交省内政務官室で資料整理等

(この日記では、私・三日月大造の「政務官」としての日々の業務と活動を、一週間毎にお知らせします！)

